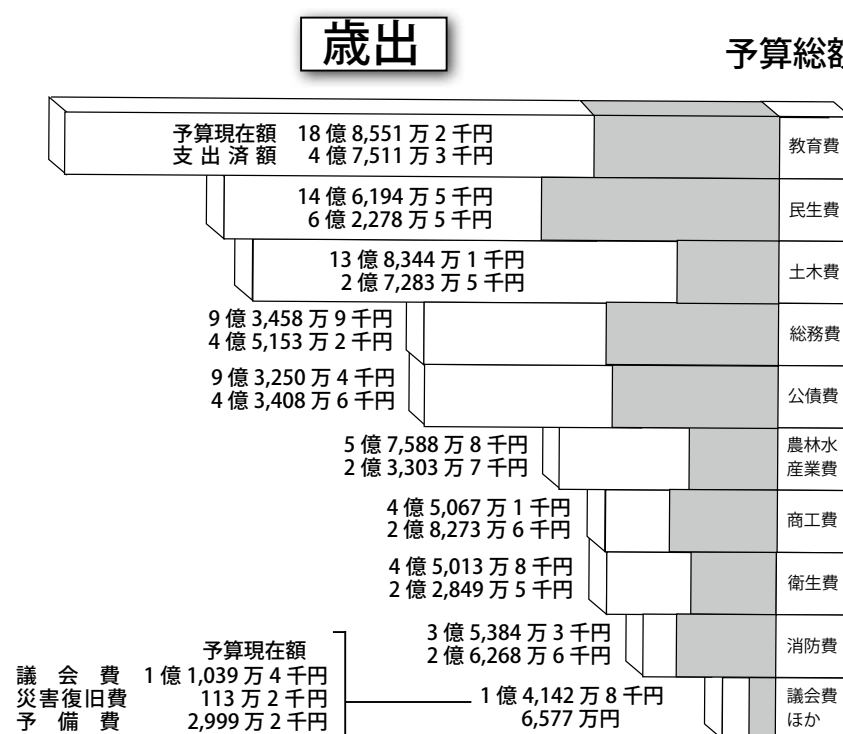


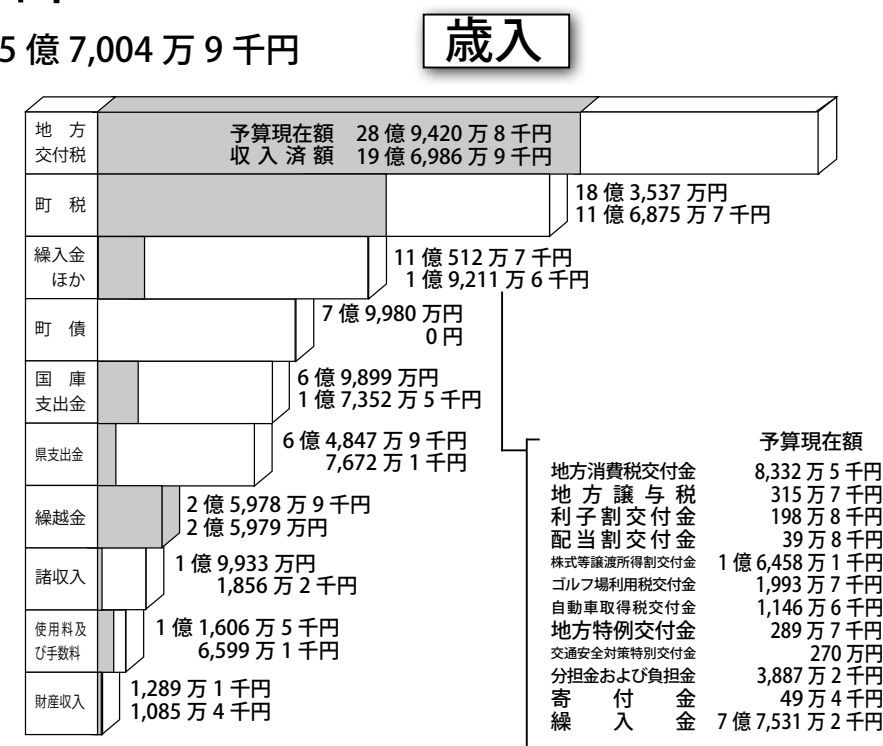
町のお金は このように使われました

一般會計

税目	金額 (円)
税負担額 (町民1人あたり)	118,250
純固定資産税	67,650
固定資産等所在市町村交付金	533
町民税個人分	31,692
町民税法人分	5,327
町たばこ税	8,712
軽自動車税	2,291
入湯税	2,045



85 億 7,004 万 9 千円



26年9月末までに使った、町のお金の状況をお知らせします。これは、地方自治法と町条例に基づき、毎年5月と11月の2回、町の財政状況を皆さんに公表しているものです。一般会計は、上半期中4回の補正をし、歳入歳出の予算現在額は85億7004万9千円となりました。9月末までの予算現在額に対する収入割合は45・92%、支出割合は38・85%となっています。国民健康保険など10の特別会計は、上半期中、合計で8861万5千円の補正をし、予算現在額は43億5390万1千円となりました。9月末までの予算現在額に対する収入割合は38・01%、支出割合は48・36%となっています。

基金の状況

(26年度末見込額)

- ▼財政調整基金
4億8897万6千円
- ▼減債基金
1億716万7千円
- ▼温泉センター建設基金
235万4千円
- ▼公共下水道整備基金
38万8千円
- ▼ふるさと創生基金
2286万5千円
- ▼リゾート開発環境整備基金
824万4千円
- ▼ふるさと水と土保全基金
1067万8千円
- ▼地域福祉基金
2億228万7千円
- ▼そば大豆刈取機械整備基金
356万4千円
- ▼震災復興基金
2億5857万円
- ▼小野弥太郎記念育英基金
1985万5千円
- ▼中津川溪谷レストハウス基金
75万円

◎基金を運用しながら事業を行うもの

▼土地開発基金
1億9777万円

公営企業会計

水道事業会計予算収支状況		(消費税込)	
区 分	収 入	支 出	差 引
収 益 的	1億6,640万8千円	7,382万2千円	9,258万6千円
資 本 的	1,726万5千円	7,476万8千円	△5,750万3千円

※資本的収支の不足額 5,750 万 3 千円は内部留保資金から補てんしました。

特別会計予算執行状況 (公営企業会計を除く)

会 計 区 分	予算現在額	収 入 済 額	支 出 済 額
猪苗代地区財産区	1,531 万 1 千円	1,242 万 1 千円	1,088 万 4 千円
翁島地区財産区	415 万円	202 万 5 千円	11 万 8 千円
長瀬地区財産区	1,441 万 2 千円	622 万 1 千円	533 万 4 千円
吾妻地区財産区	1,147 万 8 千円	1,465 万 7 千円	491 万 4 千円
国民健康保険	18 億 3,547 万 3 千円	7 億 5,572 万 5 千円	8 億 9,440 万 3 千円
公共下水道事業	5 億 4,580 万 9 千円	9,713 万 7 千円	2 億 4,758 万 8 千円
特定環境保全水道事業	1 億 5,606 万 3 千円	2,392 万 4 千円	6,781 万 4 千円
農業集落排水事業	1 億 5,362 万 9 千円	2,739 万 3 千円	7,014 万 6 千円
介護保険	14 億 4,394 万 6 千円	6 億 5,975 万円	7 億 4,792 万 3 千円
後期高齢者医療	1 億 7,363 万円	5,562 万 8 千円	5,638 万 7 千円
計	43 億 5,390 万 1 千円	16 億 5,488 万 1 千円	21 億 5,511 万 1 千円

病院事業会計予算収支状況 (消費税込)

区 分	收 入	支 出	差 引
收 益 的	2,522 万 3 千円	276 万 9 千円	2,245 万 4 千円
資 本 的	268 万円	2,820 万 7 千円	△ 2,552 万 7 千円

※資本的収支の不足額2,552万7千円は基金などから補てんしました。

一般会計は、当初予算79億1500万円に対し9月末までに4回の補正を行い、6億5504万9千円を増額総額では85億7004万9千円となりました。

補正予算で計上した事業の中で特に大きなものは、道の駅整備事業費で、その内容は、用地造成のための土砂採取・運搬経費、敷地造成工事の費用などで、総額で3億5027万円となっています。また、旧町立病院改修事業における機械設備工事、猪苗代中央線と交差する町道の側溝整備工事、町営牧場内の道路の舗装補修工事、本年2月の暴風雪により被災した農業施設復旧支援事業に係る経費を予算化しました。原発事故の対策経費としては、放射能のため飼料として使用できない牧草の梱包・移動等の委託料とその設置場所の賃借料の経費を計上しました。

なお、これらの事業に必要な財源については、農業系汚染廃棄物処理事業補助金をはじめとした国県補助金、前年度からの繰越金、財政調整基金からの繰り入れなどによりまかっています。

問 企画財務課財務係